

お盆によせて

お盆とは？

地域によってまちまちですが、毎年、7月、8月の半ばに故事の盂蘭盆会由来のお盆の行事が各地域、各ご家庭で行われています。盆踊りや、お盆休みなど馴染みのある言葉の語源でもある「お盆」について皆さんは普段考えたことはありませんか？また実際にお盆の際、お飾りやお供え、迎え火や送り火、お寺さんの読経など、どれだけの事を行っていますか？

身近なもの？縁遠いもの？

核家族化が進み、お仏壇が無い家、お墓が近くにない家などが増えてきています。それらが身近にあっても親に任せっきりで関わってこなかったなどの理由でお盆自体、「何を行えばよいのかさっぱり判らない！」といった声をお聞きすることも少なくありません。元来、村社会の中でお寺は地域の取りまとめの役を担っていました。その仏教の教えと日本古来の先祖崇拜が重なり日本人の価値観の中にお盆に対する重みがありました。しかし今日の状況の中では地縁や宗教観、そして家族関係まで希薄になりゆく中でその維持は年々難しくなっています。

あるがままにできることを…

みそはぎ おみなえし
私のお盆の記憶を辿ってみると、襦袢や女郎花、桔梗、菊などのお花を飾り、なすときゅうりを使って牛と馬(精霊馬)を作るのが楽しみだったことを思い出します。楽しいことだけでなく、祖母や祖父から「お盆は家族を守ってくれているご先祖様を迎える大切な日」ということも教えてもらいました。今でもお盆は可能な限り実家に出向き迎え盆か送り盆に立ち会うのが恒例行事として定着しています。



ということも教えてもらいました。今でもお盆は可能な限り実家に出向き迎え盆か送り盆に立ち会うのが恒例行事として定着しています。

大げさなことではなく、ごくごく当たり前の事として実家に立ち寄ればお仏壇に線香を手向ける、そんな延長線上にあるものと思えば決して敷居の高いものではないのではないのでしょうか。

(提携葬儀社 ころの風 長谷川)



大地を守る会のお葬式 終活セミナー Vol.21 のお知らせ

税理士から学ぶ相続対策

日 時：2017年8月30日(水曜日)

10:00～12:00

会 場：大地を守る会
六本木事務所 3階会議室

参加費：無料

定 員：30名

講 師：オリオン税理士法人
税理士 水品 靖芳 先生

お問合せ：CSR推進部 TEL 043-380-7760

争わない相続対策とは？
仲良い家族も争います。
いざその時、相続税対策
できていますか？



※参加ご希望の場合は参加申込書に記入の上注文書ケースに入れてご提出いただくか、大地を守る会のホームページ「イベント情報」よりお申し込みください。
※セミナー終了後、ご希望の方は個別相談も可能です。
※応募状況により、抽選となる場合がございます。

会場案内図



※ 東京メトロ 日比谷線・都営大江戸線 六本木駅
3番出口より徒歩5分
※ 駐車場、エレベーターはありません。

終活セミナー参加申込書

→ CSR推進部 行

イベント開催日 2017年8月30日	セミナー名 大地を守る会のお葬式 終活セミナー Vol.21 税理士から学ぶ相続対策						
お名前	参加人数	会員番号					
	名	電話番号					
参加者全員のお名前	当日のご関心点や質問したいことをお書きください						

キリトリ線

キリトリ線